

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第42週 > マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-6

< 感染性胃腸炎 >
今後、年末のピークに向かって急激な増加がみられるものと予想され、その発生動向には注意が必要である



病原体情報
P.7-10

インフルエンザウイルス 2006/07シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年



速報
P.11

香港旅行後に発症した母親から家族内感染したと考えられたAH1亜型インフルエンザウイルスの分離 - 大阪府



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.12

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(42週)
P.13-19



42週のデータ
P.20-31



発生動向総覧

2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。

<第42週コメント> 10月26日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

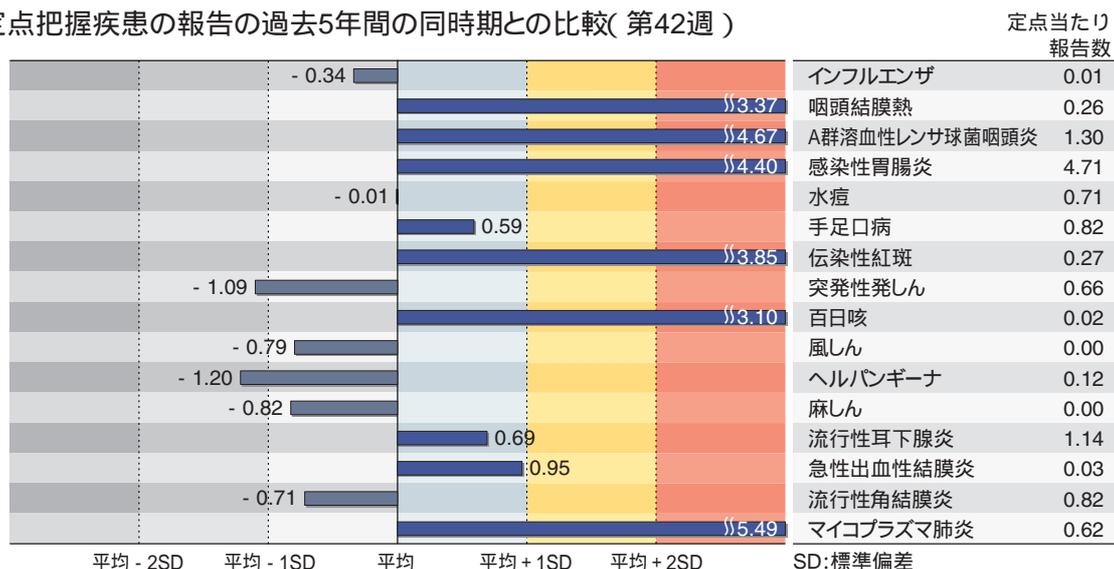
- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ 1例(感染地域: フィリピン)
細菌性赤痢 3例(感染地域: 三重県2例、インド1例)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 73例(うち有症者48例、HUS 1例)
感染地域: すべて国内
国内の多い感染地: 福島県(20例、すべて同一保育園に関連)
年齢群: 10歳未満(30例)、10代(5例)、20代(10例)、30代(9例)、40代(3例)、50代(6例)、60代(7例)、70歳以上(3例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(46例)、O157 VT2(17例)、O26 VT1(7例)、O26 VT1・VT2(1例)、O103 VT1(1例)、その他/不明(1例)
- 4類感染症: A型肝炎 4例(感染地域: 韓国1例、バングラデシュ1例、中国/カンボジア1例、マレーシア/カンボジア1例)
つつが虫病 1例(感染地域: 福島県)
デング熱 2例(感染地域: インド1例、フィリピン1例)
日本紅斑熱 1例(感染地域: 三重県)
日本脳炎 2例(感染地域: 鳥根県1例、福岡県1例、ともに50代)
ライム病 1例(感染地域: 福岡県)
レジオネラ症 8例(すべて肺炎型)
年齢群: 40代1例、50代2例、60代1例、70代2例、80代2例
感染地域: 東京都2例(ともに温泉)、宮城県1例、山形県1例、福島県1例、新潟県1例、愛知県1例、兵庫県1例
レプトスピラ症 1例(感染地域: 鹿児島県、感染源: 河川水)
- 5類感染症: アメーバ赤痢 5例(腸管アメーバ症4例、腸管外アメーバ症1例)
感染地域: 国内2例、中国3例
感染経路: 経口2例、性的接触(異性間)1例、不明2例
- ウイルス性肝炎 3例
すべてB型(感染経路: 性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明1例)
急性脳炎 2例(ともに病原体不明、20代1例、50代1例)
クロイツフェルト・ヤコブ病 2例
(孤発性プリオン病古典型1例、遺伝性プリオン病家族性1例)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(血清群: G群、70代、死亡)
後天性免疫不全症候群 11例(無症候8例、AIDS 3例)
感染地域: 国内9例、中国1例、国内・国外不明1例
感染経路: 性的接触10例(異性間2例、同性間8例)、不明1例
ジアルジア症 2例(感染地域: 国内1例、ベトナム1例)
梅毒 6例(早期顕症I期3例、早期顕症II期2例、無症候1例)
破傷風 1例(80代)
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例
(遺伝子型: VanA_菌検出検体: 尿)

(補)他に報告遅れとして、細菌性赤痢1例(感染地域: 愛知県)、オウム病1例(感染地域: 宮城県、感染源: ツバメ)、急性脳炎2例(ともに病原体不明、0歳1例、20代1例)、うち1例死亡)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(血清群: A群、50代)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第42週)



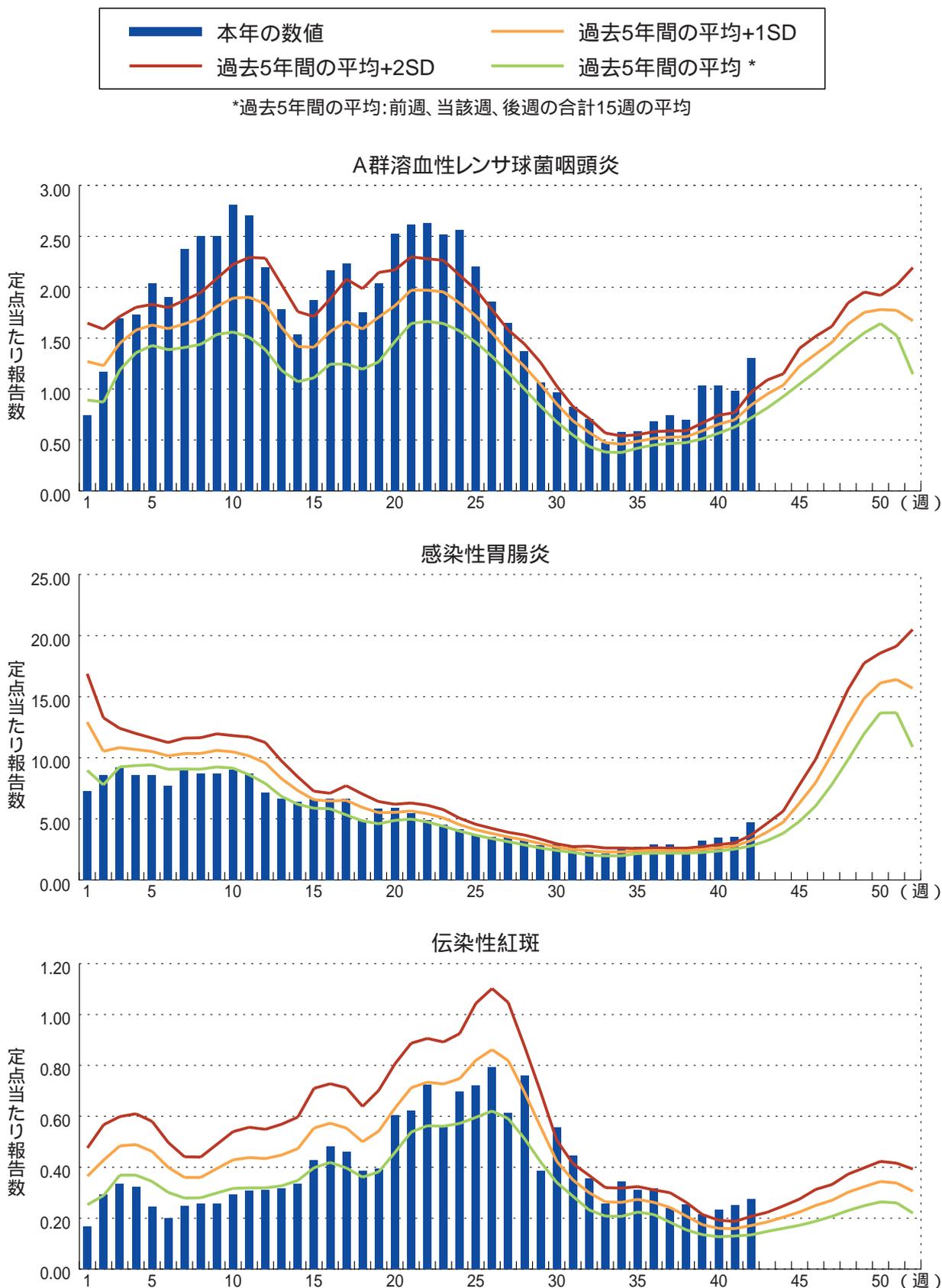
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ: 定点当たり報告数は増加した。都道府県別では大分県(0.34)、沖縄県(0.16)、徳島県(0.03)が多い。

小児科定点報告疾患: RSウイルス感染症は155例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の81%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では秋田県(1.11)、三重県(0.82)、宮崎県(0.78)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では鳥取県(3.2)、北海道(2.8)、福島県(2.5)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第39週以降、増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態が続いている。都道府県別では熊本県(13.7)、鳥取県(11.2)、大分県(11.1)が多い。水痘の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では福井県(1.9)、和歌山県(1.2)、青森県(1.1)が多い。手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(3.6)、長野県(2.4)、石川県(2.0)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では富山県(0.79)、宮崎県(0.68)、栃木県(0.65)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では千葉県(0.11)、長野県(0.09)、山形県(0.07)が多い。風しんの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では福井県(0.05)、山形県(0.03)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第28週以降、減少が続いている。都道府県別では宮城県(0.49)、秋田県(0.49)、岩手県(0.33)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では富山県1例(0.03)、大分県1例(0.03)、青森県1例(0.02)、東京都2例(0.01)の報告である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(4.1)、島根県(2.8)、長野県(2.6)が多い。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県(3.1)、大阪府(2.7)、群馬県(1.8)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2006年第1～42週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

感染性胃腸炎

感染性胃腸炎は、多種多様の病原体による疾患を包含する症候群である。現在、5類感染症定点把握疾患に規定されており、全国約3,000ヶ所の小児科定点医療機関から週単位で報告がなされている。1999年4月の感染症法施行以前には、「感染症サーベイランス事業」として感染性胃腸炎(ウイルスまたは細菌による感染性胃腸炎を一括したもの)と乳児嘔吐下痢症が報告対象になっていた。感染性胃腸炎の病原体としては、夏季に増加するサルモネラ、腸炎ピブリオ、下痢原性大腸菌などの細菌もありうるが、実際に報告数が増加するのは冬季であり、多くはノロウイルスやロタウイルス等のウイルスであると推測される。

感染性胃腸炎の累積報告数を2000年以降でみると、毎年90万人前後であり(図1)、小児科定点報告疾患の中では最多である。時期別にみると、例年、最大のピークは年末の第51週前後にあり、その後1～3月の時期に小さなピークを迎え、夏季に向かって減少していく(図2)。冬季を中心とした報告数の増加は、ノロウイルス、ロタウイルスに関連しているものと推測される。

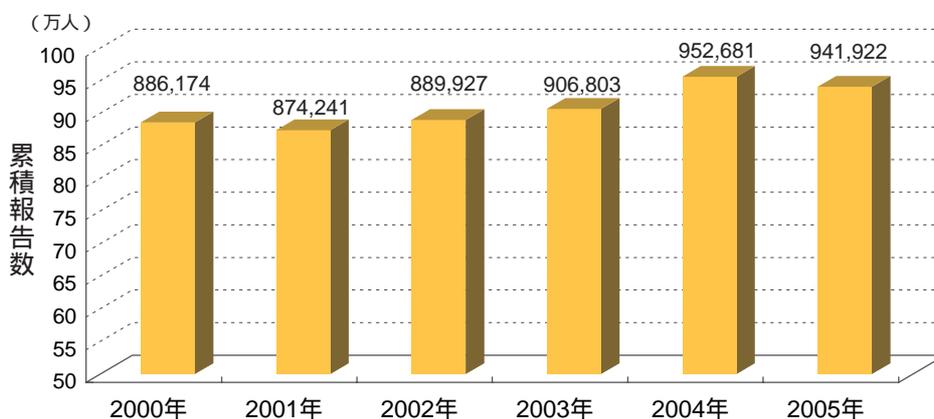


図1. 感染性胃腸炎の年別発生状況(2000～2005年)

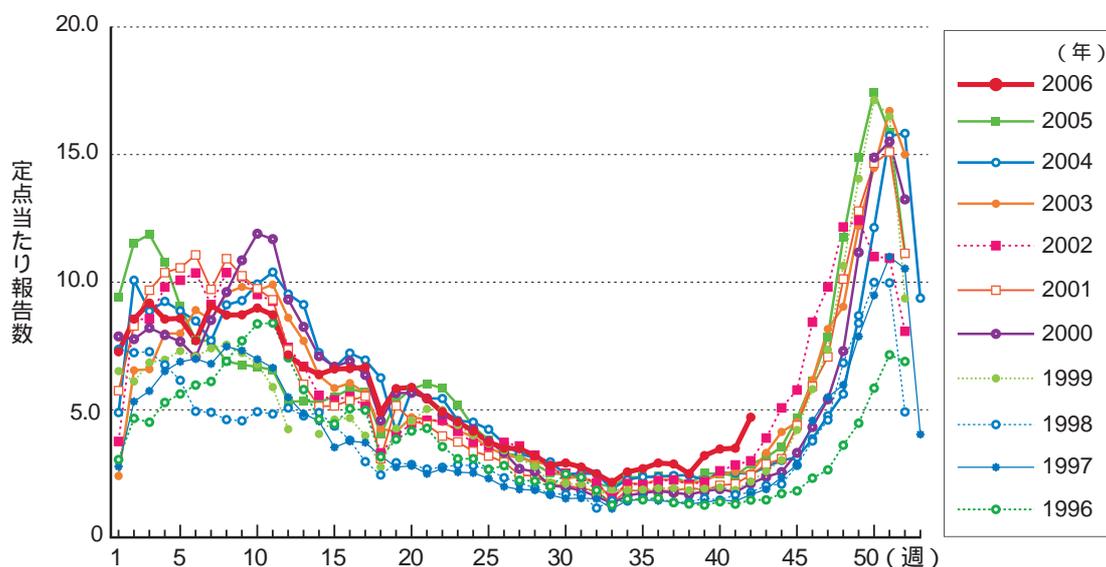


図2. 感染性胃腸炎の年別・週別発生状況(1996年～2006年第42週)

(IASR, Vol 24, No 12, p321-322参照)。また年齢で見ると、発生の中心は乳幼児であり、例年5歳以下が全体のほぼ60%を占めている(図3)。

2006年について都道府県別で見ると、第42週の定点当たり報告数は熊本県(13.7)、鳥取県(11.2)、大分県(11.1)、福岡県(8.8)、福井県(8.6)の順であり、また第1～42週の累積報告数では、宮崎県(444.4)、福井県(435.6)、大分県(429.8)、山口県(351.3)、三重県(338.3)の順となっている(図4)。

これまでの発生動向調査からすると、本疾患の報告数は今後、年末のピークに向かって急激な増加がみられるものと予想される(図2)。本疾患は小児科定点からの報告疾患であるが、特別養護老人ホーム等の高齢者の集団生活施設においても多くの集団発生がみられており、必ずしも小児に限定するものではない。今後とも、感染性胃腸炎の発生動向には注意が必要である。

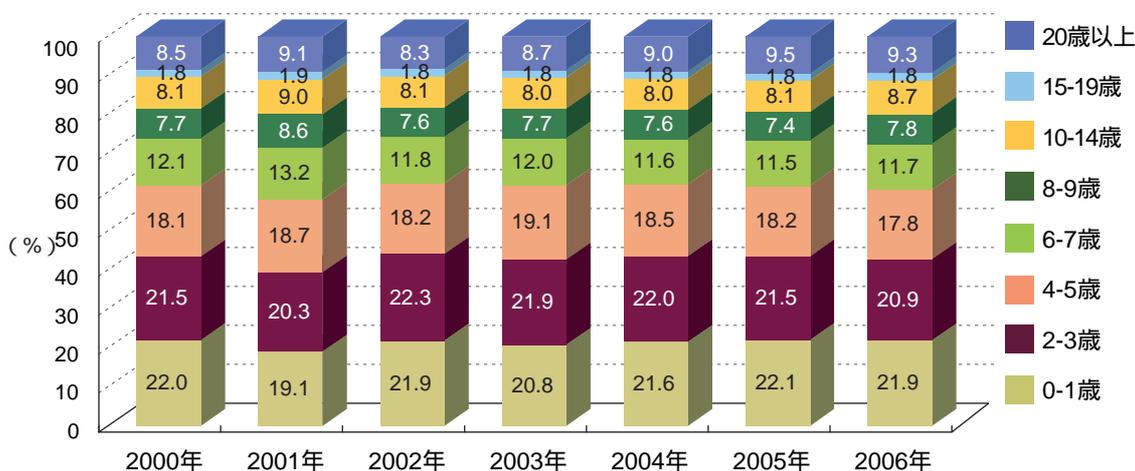


図3. 感染性胃腸炎の報告症例の年別・年齢群別割合(2000年～2006年第42週)

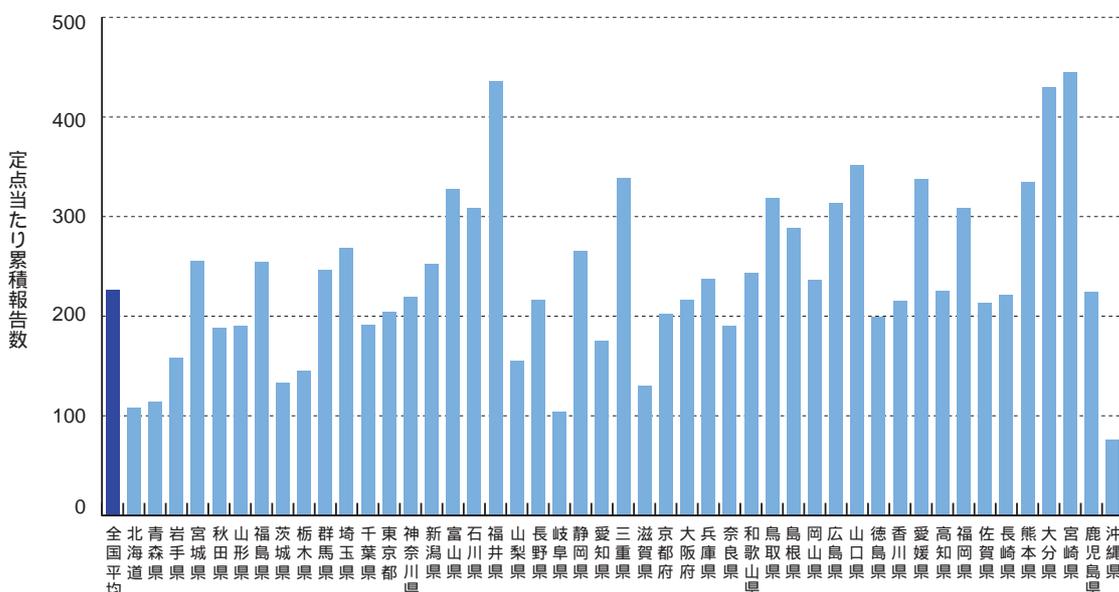


図4. 感染性胃腸炎の都道府県別報告状況(2006年第1～42週)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2006年10月26日現在報告分)

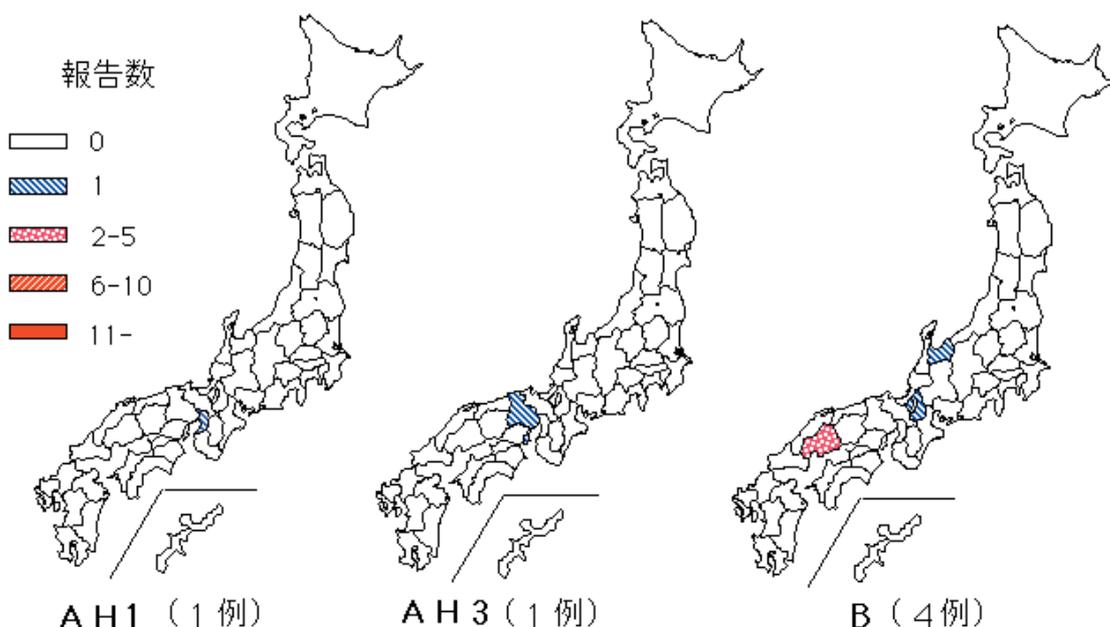
インフルエンザウイルス 2006/07シーズン

第36週に富山県で、タイから帰国後に発症した小児からB型が分離され、第37週に兵庫県で、フィリピンから帰国後発症した成人からAH3亜型がPCRで検出された。第39週には大阪府で、香港から帰国後に発症した母親より感染した小児からAH1亜型が分離されている(本号11ページ「速報」参照)。

また、第38週に滋賀県で1件、広島県で2件、B型が分離され、広島県では地域での小流行が報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報：2006年10月26日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



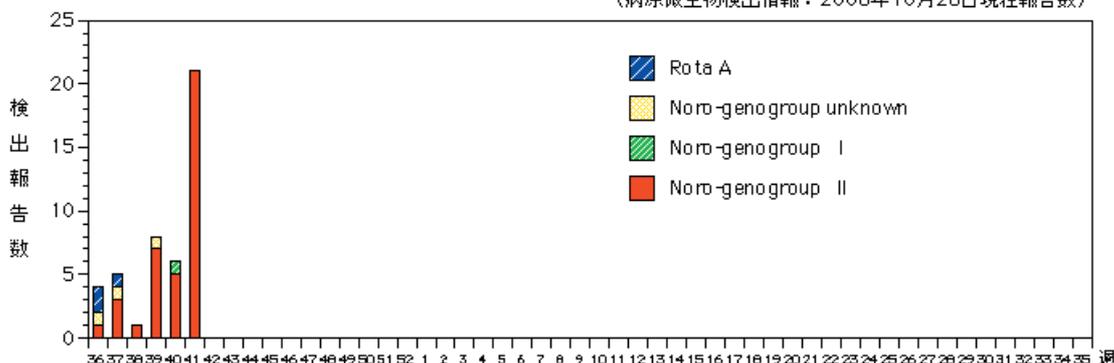
Infectious Agents Surveillance Report

感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07シーズン

ノロウイルスgenogroup IIが増加している。genogroup IIは滋賀県、山梨県、大阪府、島根県、愛媛県、福岡県など8府県から38件が報告され、genogroup Iは島根県から1件、A群ロタウイルスは東京都と京都府から計3件報告されている。この他に、第37週に山梨県でgenogroup IIIによる施設内集団発生が報告されている(前号速報参照)。

週別ノロウイルス&ロタウイルスの検出報告数、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報：2006年10月26日現在報告数)

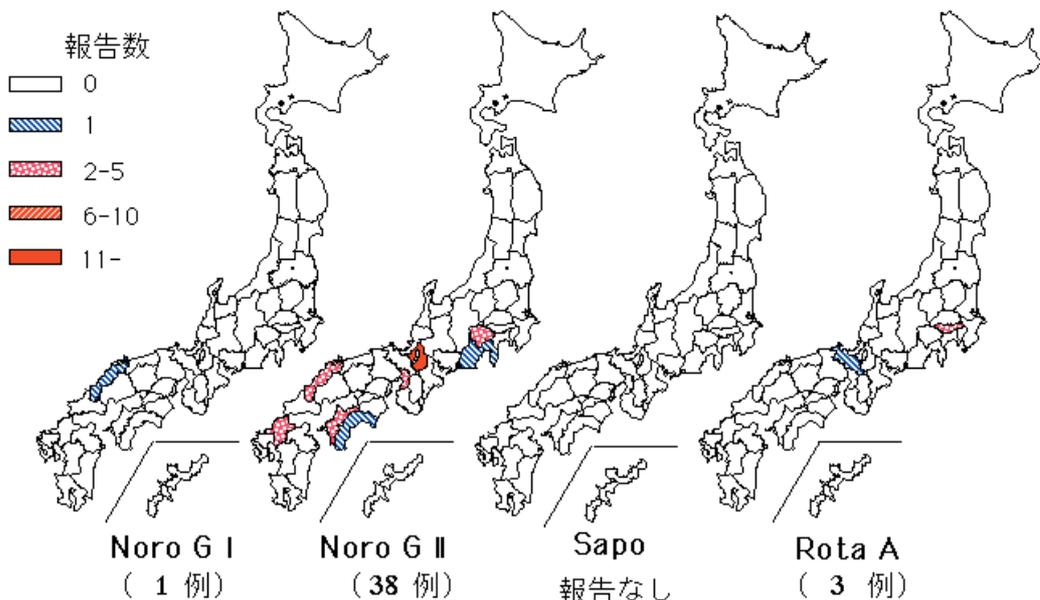


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2006/07シーズン

(病原微生物検出情報：2006年10月26日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

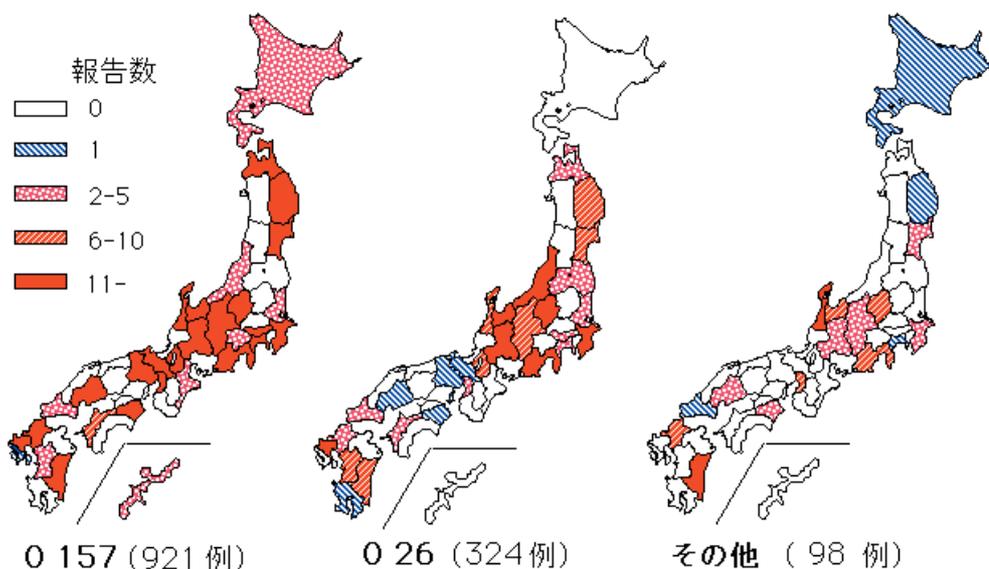


ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2006年

2006年の検出総数は1,343件で、O157が921件、O26が324件、その他の血清型が98件報告されている。第35週に富山県で、第36～37週に徳島県でO157による保育園での大きな集団発生が報告された。その後も集団発生の報告が相次いでいる。O157: 第38週佐賀県中国修学旅行、第39週富山県中国ツアー、第40週福岡県韓国修学旅行、O26: 第35～37週新潟県飲食店、第37～38週静岡県保育所、O111: 第38～39週静岡県小学校牧場体験、第40～41週富山県調査中。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年

(病原微生物検出情報: 2006年10月26日現在報告数)



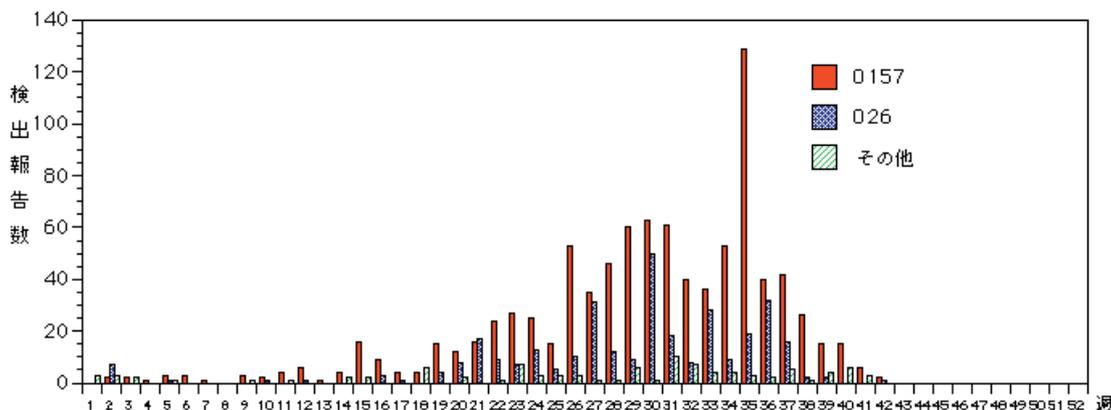
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2006年

(病原微生物検出情報: 2006年10月26日現在報告数)



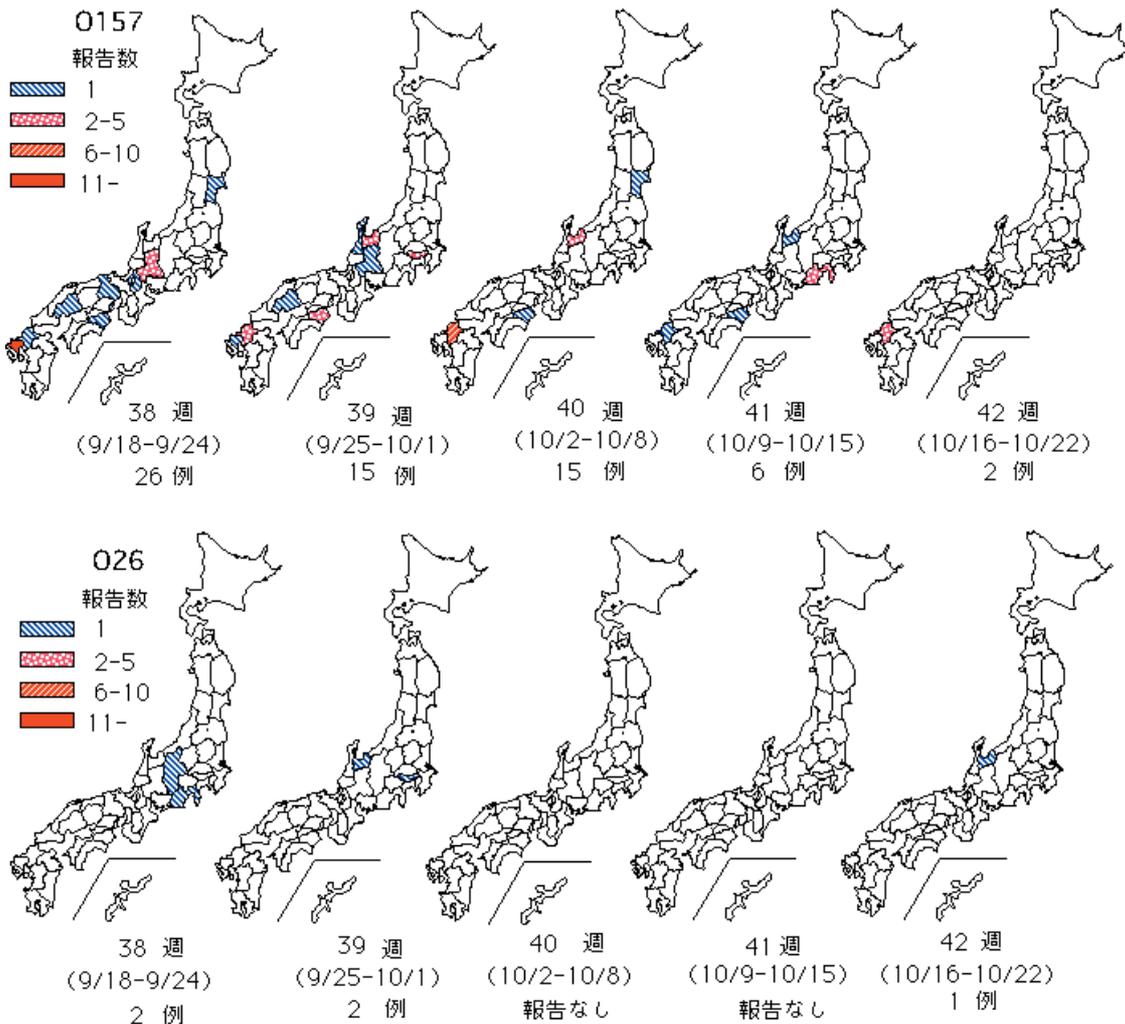
各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2006年第38週～第42週

(病原微生物検出情報：2006年10月26日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



香港旅行後に発症した母親から家族内感染したと考えられたAH1亜型インフルエンザウイルスの分離 - 大阪府

大阪府内の病原体検査定点病院において、香港旅行者の家族から第39週に採取された検体より、AH1亜型インフルエンザウイルスを検出したので概要を報告する。

患者は10歳と8歳の姉弟で、患者の母親は2006(平成18)年9月21日に香港旅行から帰国し、翌日よりインフルエンザ症状を呈していた。姉弟はいずれも24日に発病し、翌25日に発熱、関節痛、咳を主訴として大阪府内の定点病院を受診した。症状のより強かった弟の鼻咽頭由来検体が、迅速診断キットにてA型インフルエンザ陽性となった(姉の検体は未検査)。本症例は、母親が香港でインフルエンザに感染し、帰国後二次感染をおこしたものと考えられたので、当所へ姉弟の検体(鼻汁)が搬入され、念のためにH5ウイルスも含めたインフルエンザウイルスの検査を実施することとした。

当所では「病原体検査マニュアル高病原性鳥インフルエンザ(2006年6月版)」に基づき、A型M遺伝子、H5、H1、およびH3亜型検出用プライマーを用いてOne Step RT-PCR法による検査を実施し、両者の検体ともに、A型M遺伝子およびH1遺伝子の特異バンドを検出した。

同時に行ったMDCK細胞を用いたウイルス分離の結果、姉の検体のみ、継代3代目においてインフルエンザ様のCPEを認めたので、その培養上清を用いて、国立感染症研究所インフルエンザウイルス室が配布した今シーズンのインフルエンザウイルス同定キットと、0.7%ヒトO型赤血球を用いた赤血球凝集抑制(HI)試験を実施した。その結果、分離ウイルスは、A/New Caledonia/20/99(H1N1) ヲホモ価1,280)抗血清に対してHI価160、A/Hiroshima(広島)52/2005(H3N2) ヲ同640) 、B/Shanghai(上海)361/2002(同2,560) 、B/Malaysia/2506/2004(同2,560)の各抗血清に対してHI価<10を示し、AH1亜型インフルエンザウイルスと同定された。

本症例は、恐らく香港でインフルエンザウイルスに感染した後の二次感染と考えられるが、当所では、先シーズンに相当する7月10日(第28週)に他の病原体検査定点より採取された検体からも、同様にA/New Caledonia/20/99(H1N1)に対して低いHI価(ホモ価1,280に対してHI価160)を示すAH1亜型株を分離している。

今シーズン、国内でどのくらい同様の抗原変異をもったウイルスがあらわれるのか、その動向に注目したい。

大阪府立公衆衛生研究所ウイルス課
 森川佐依子 加瀬哲男 宮川広実
 箕面市立病院小児科
 三好洋子 山本威久

(IASR 2006年11月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

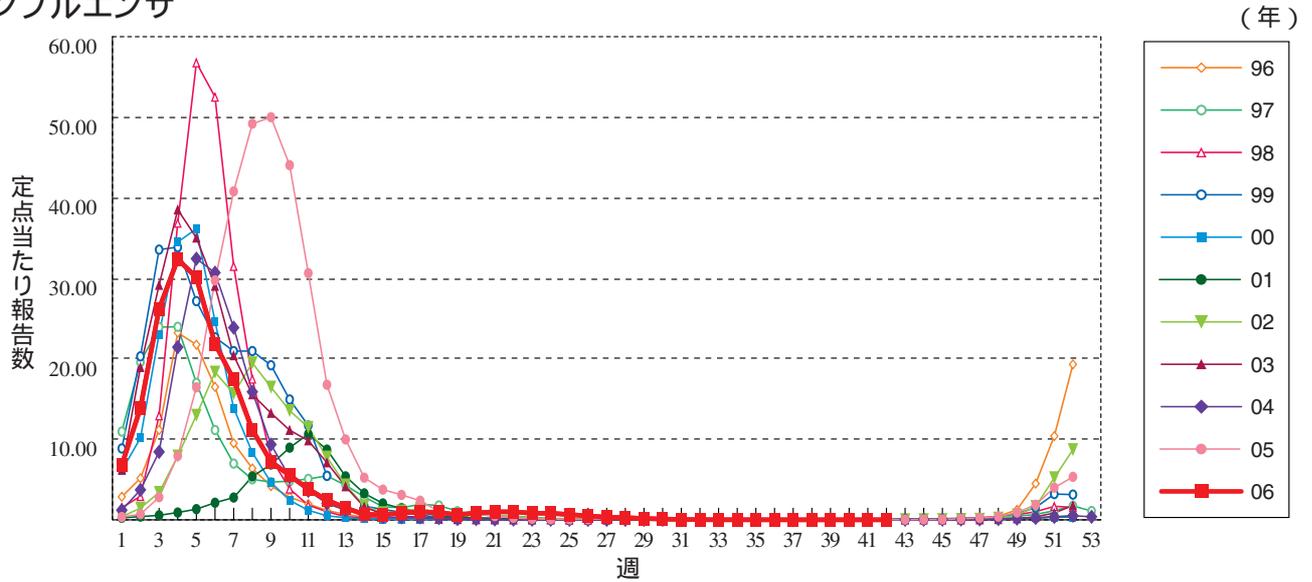


感染症の話

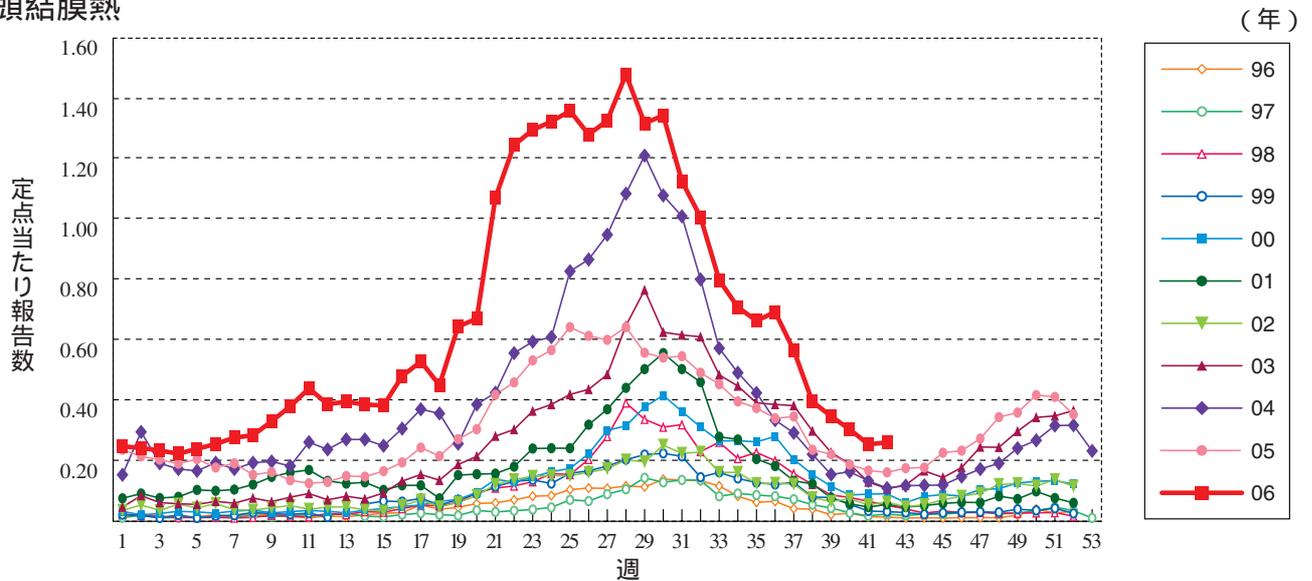
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(42週)

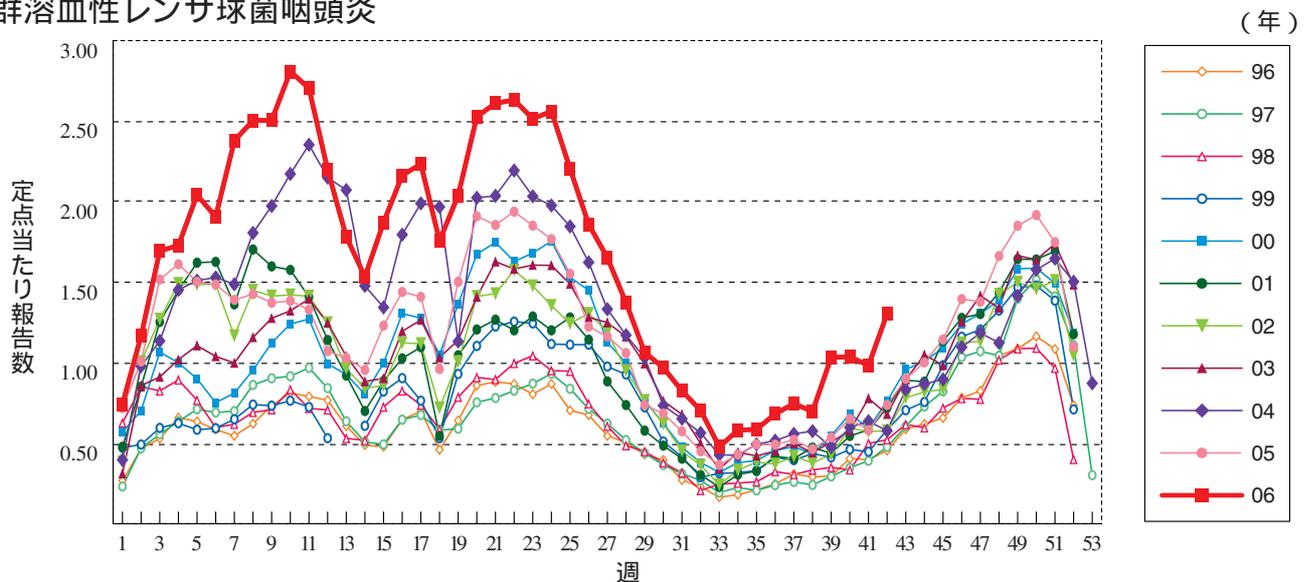
インフルエンザ



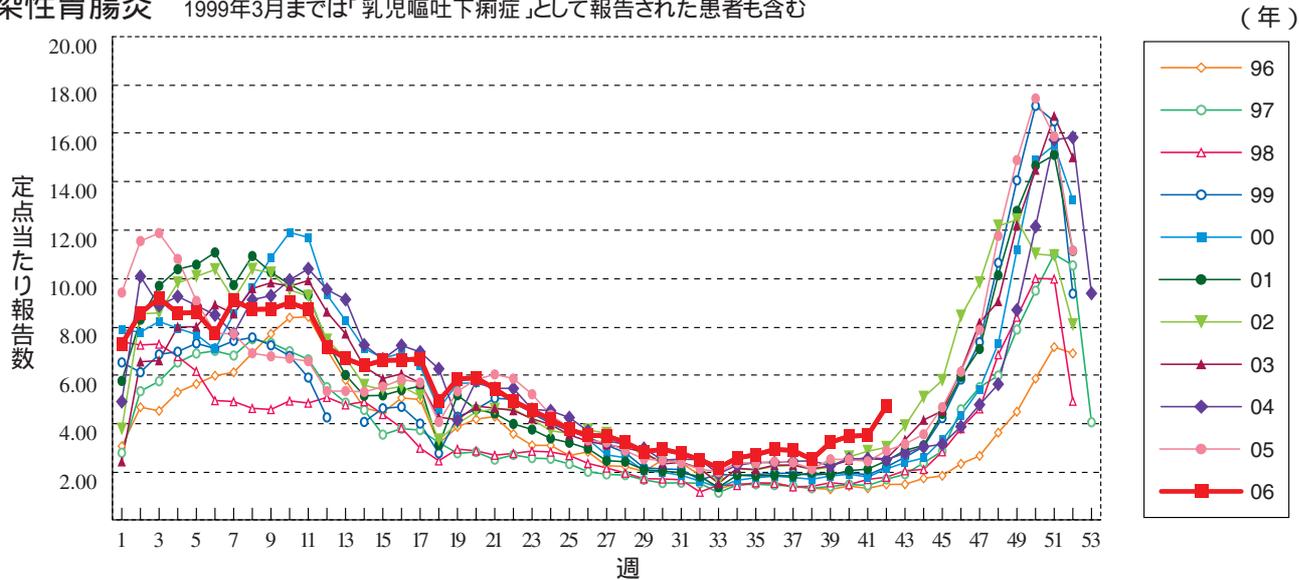
咽頭結膜熱



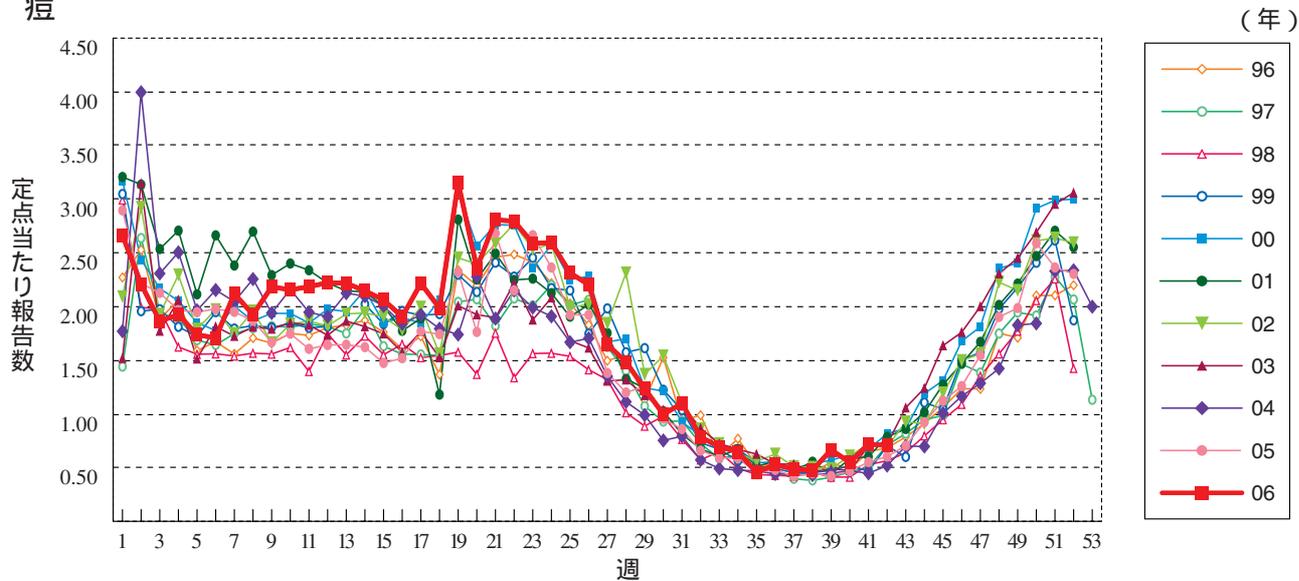
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



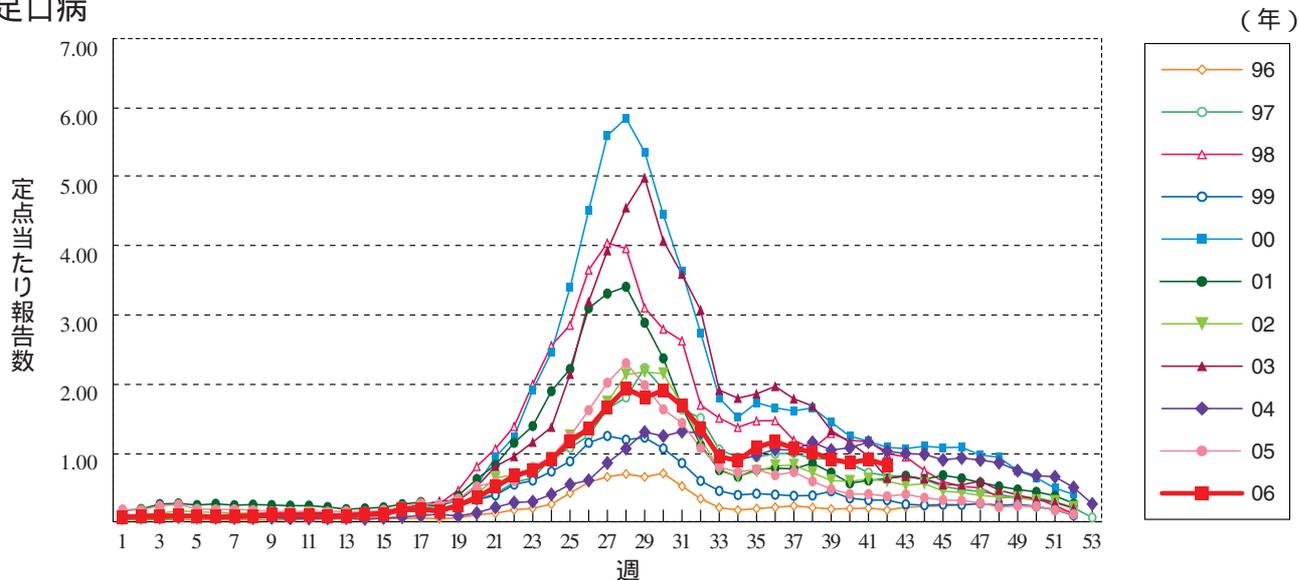
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



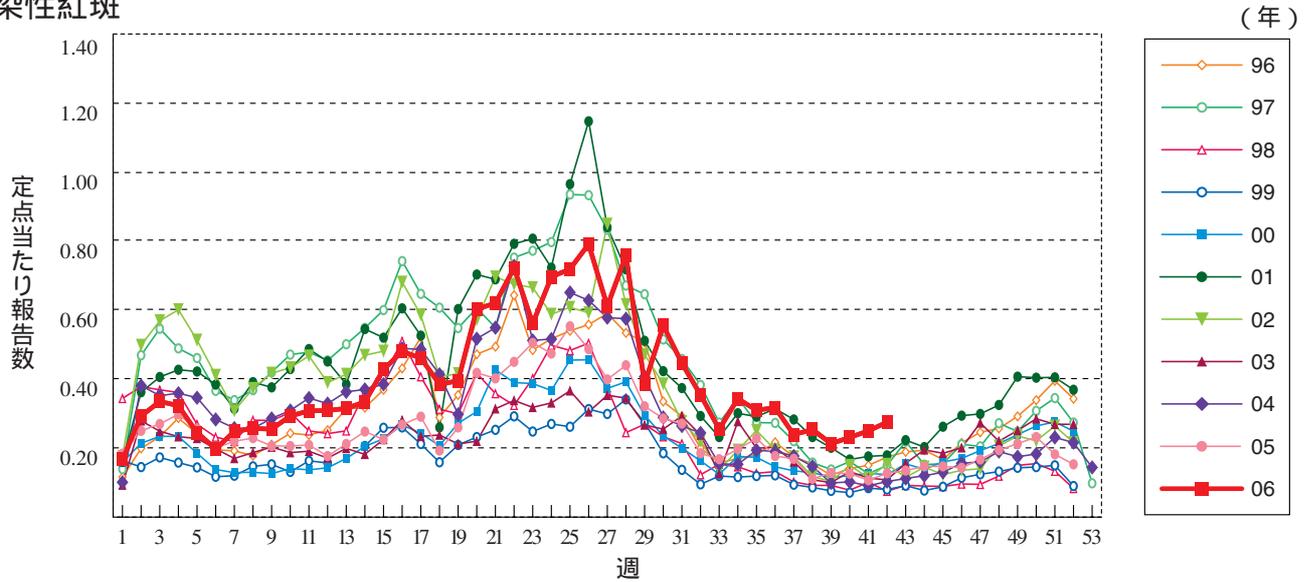
水痘



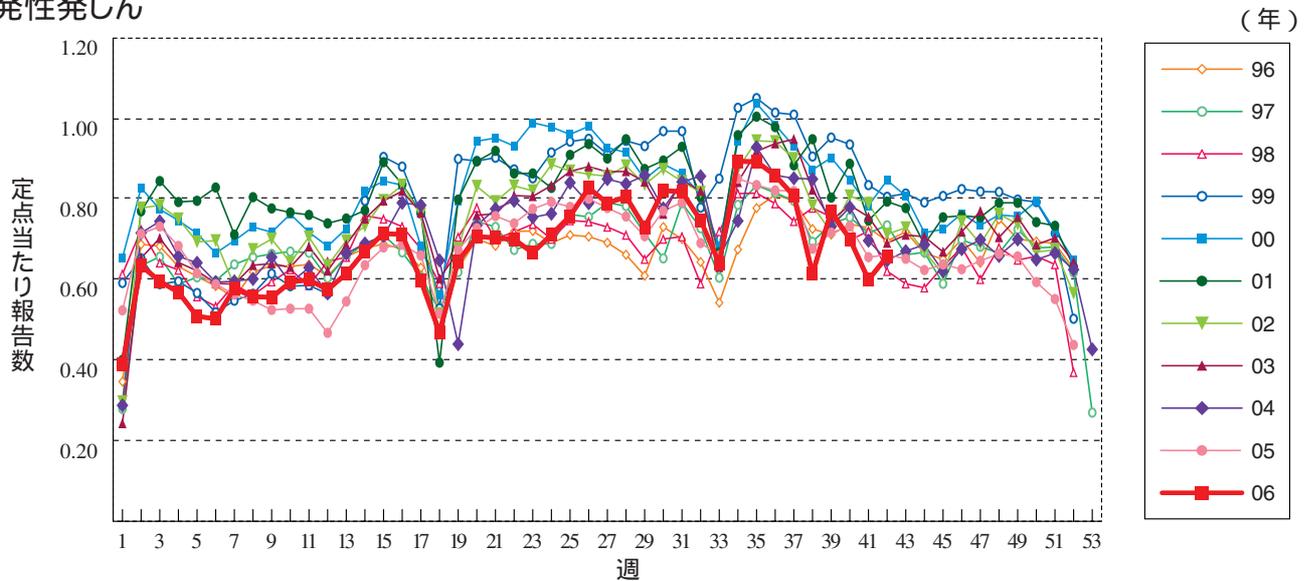
手足口病



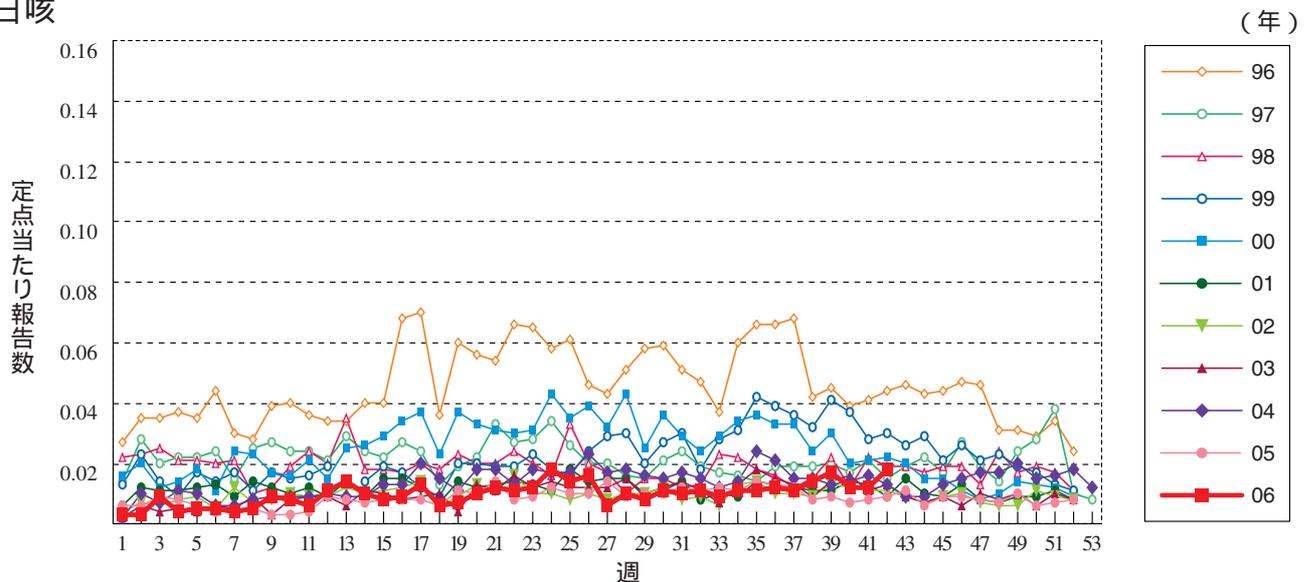
伝染性紅斑



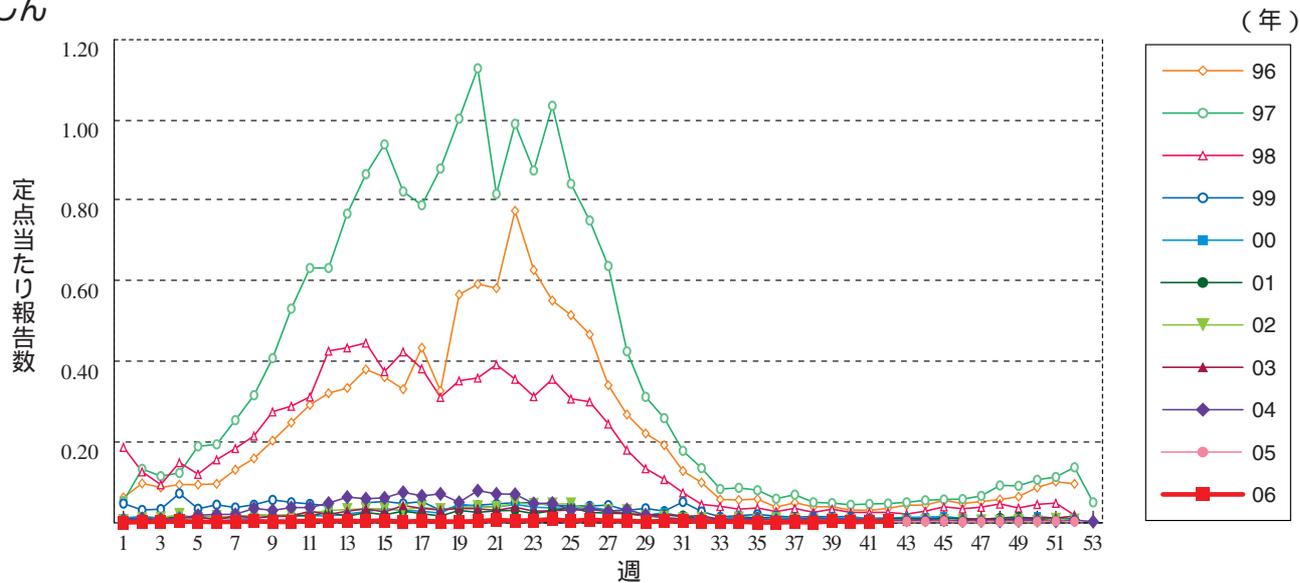
突発性発しん



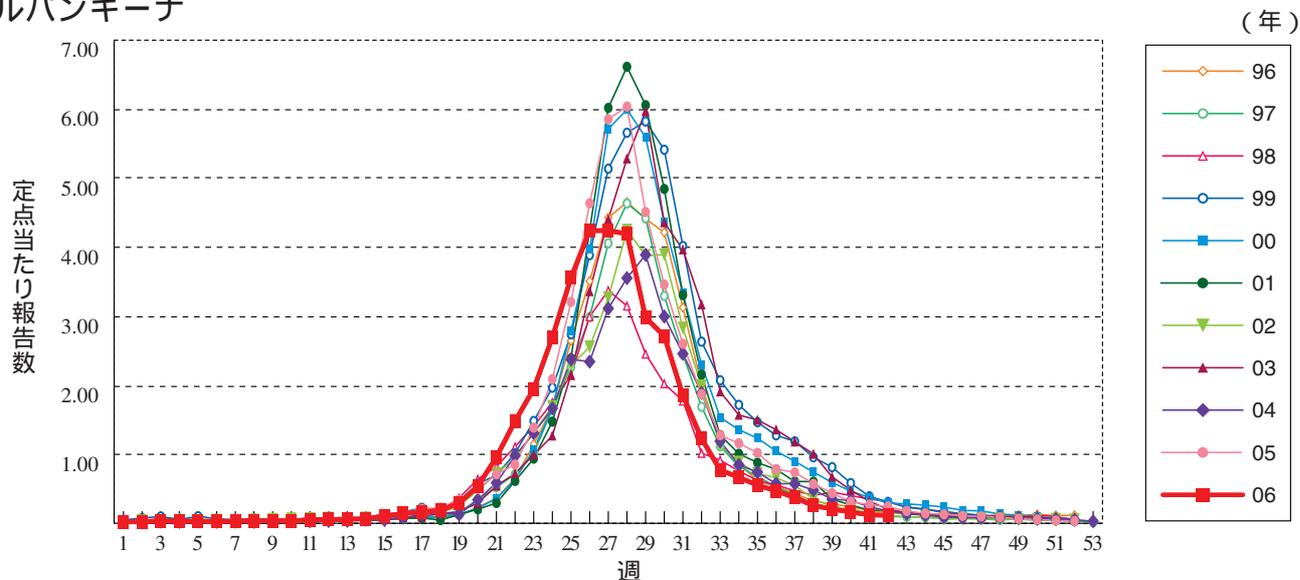
百日咳



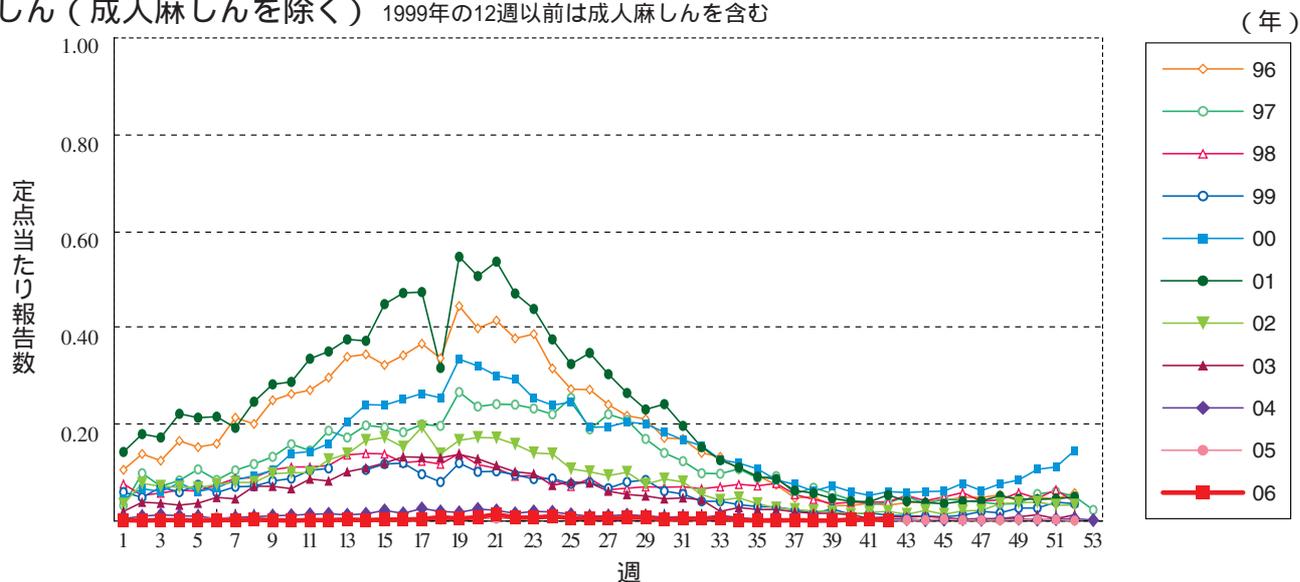
風しん



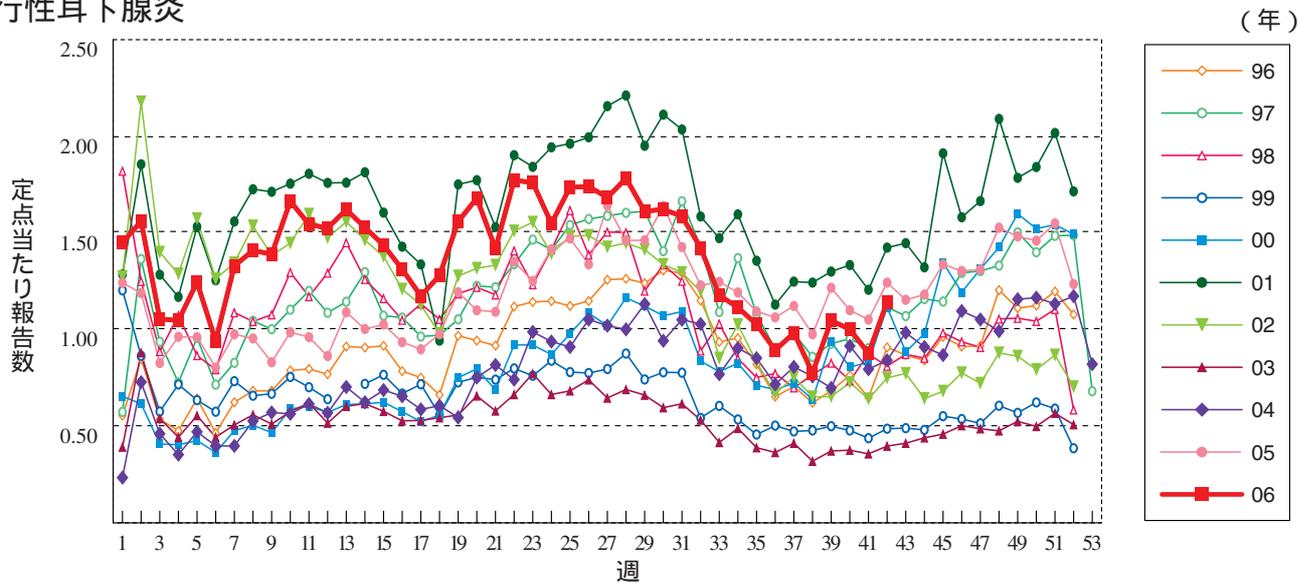
ヘルパンギーナ



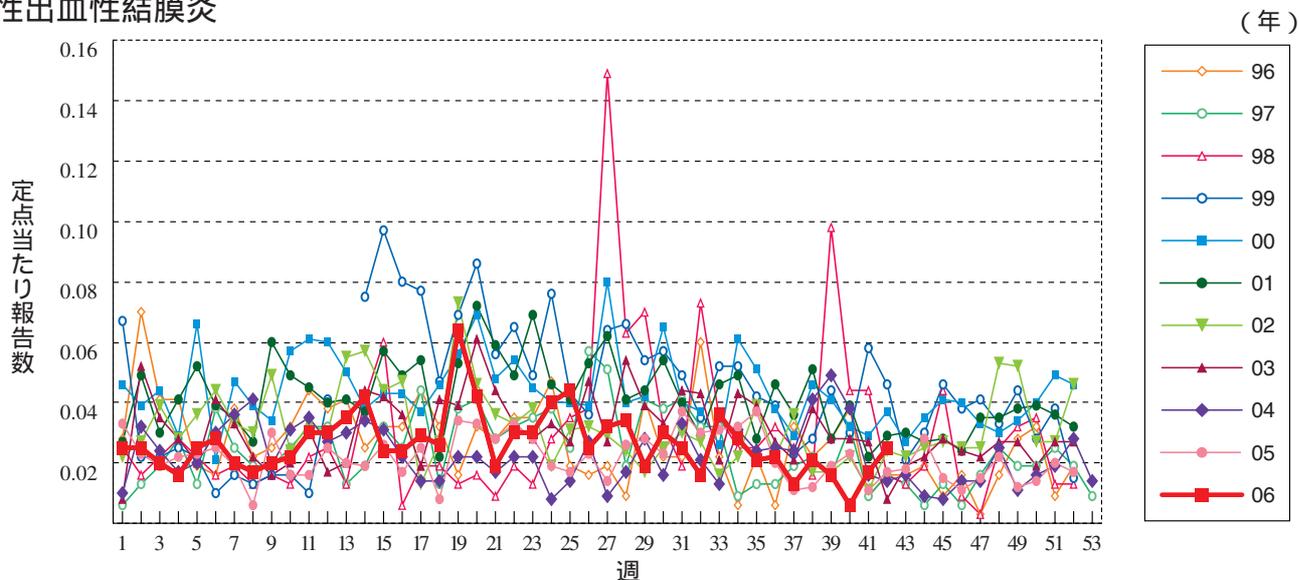
麻しん (成人麻しんを除く) 1999年の12週以前は成人麻しんを含む



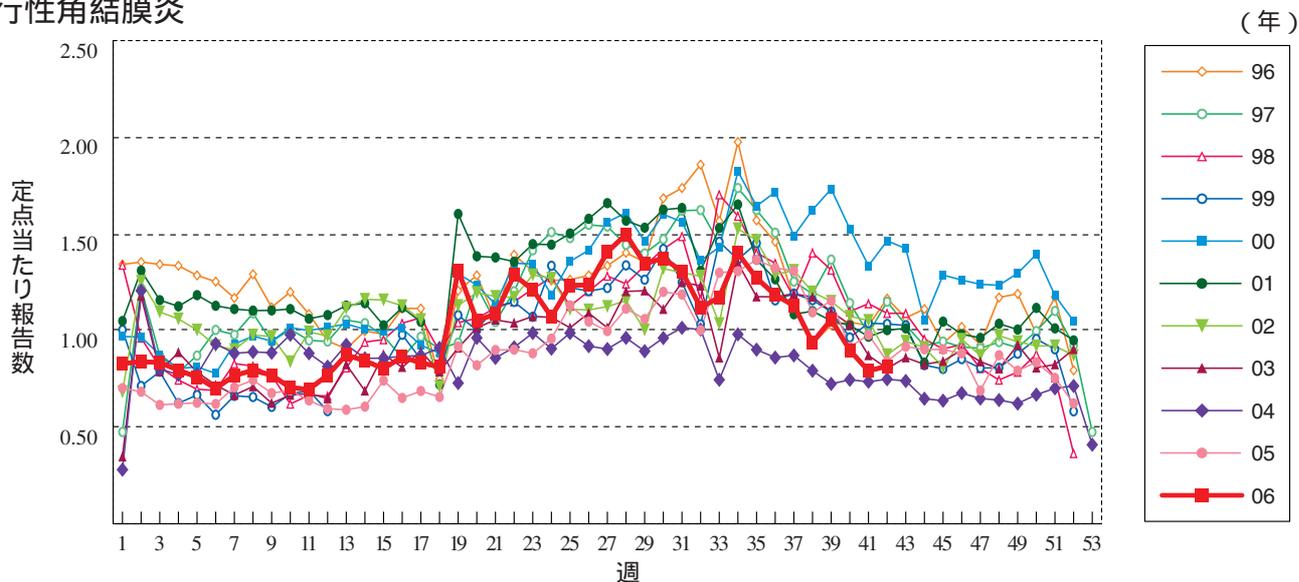
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

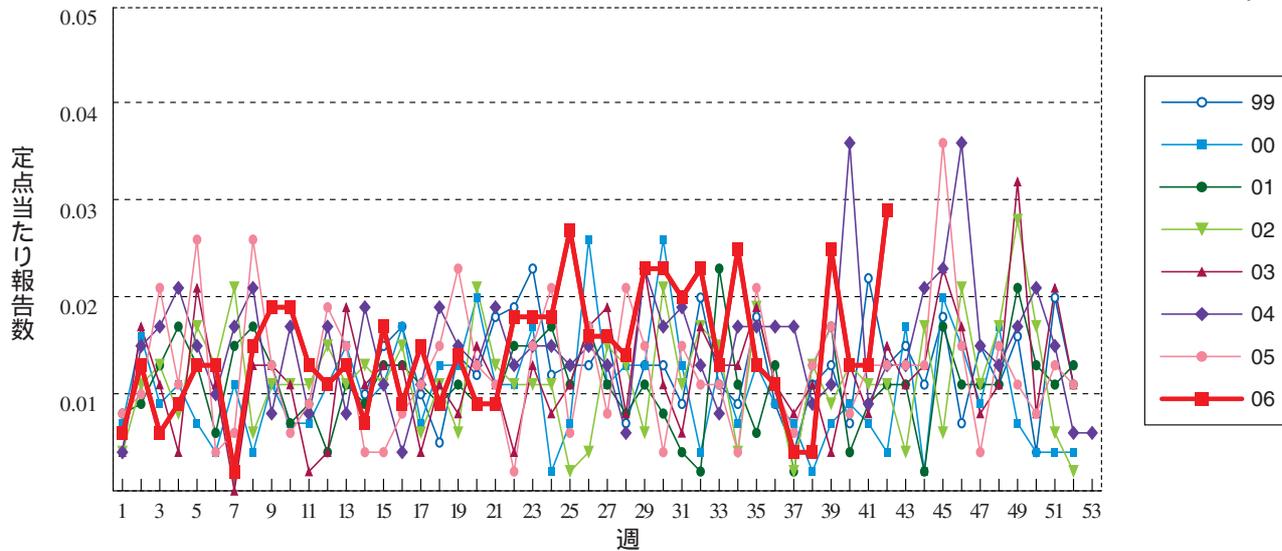


流行性角結膜炎



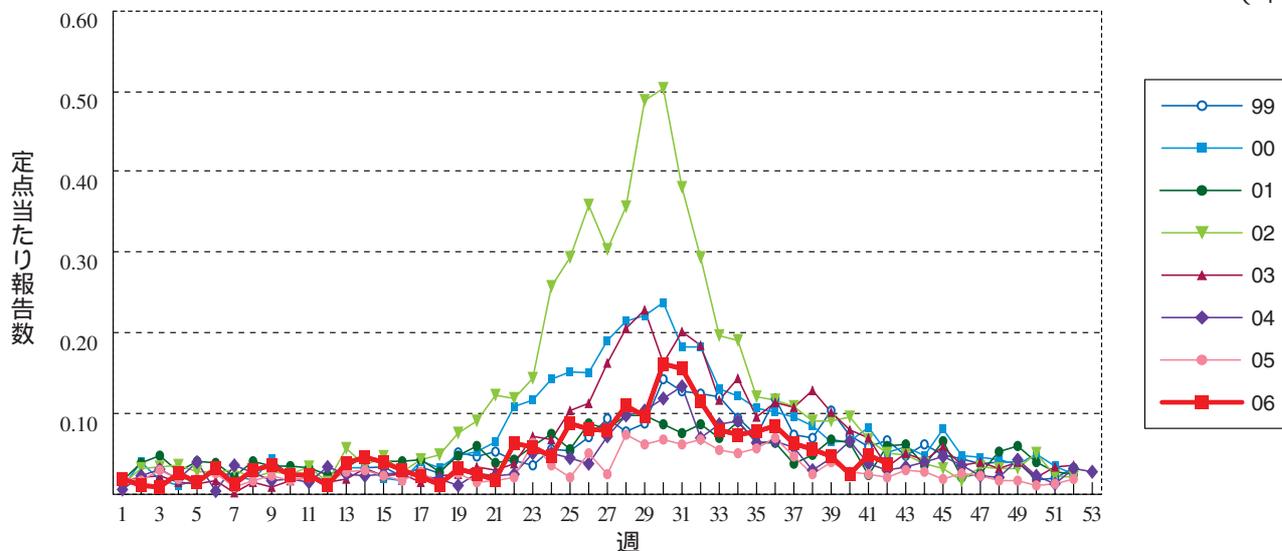
細菌性髄膜炎

(年)



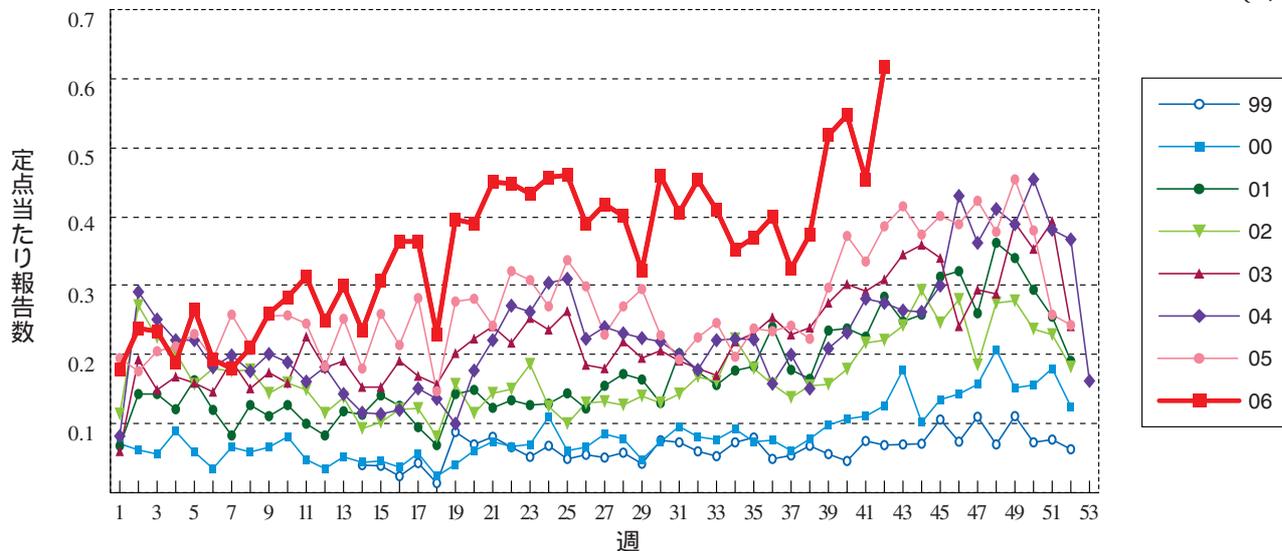
無菌性髄膜炎

(年)



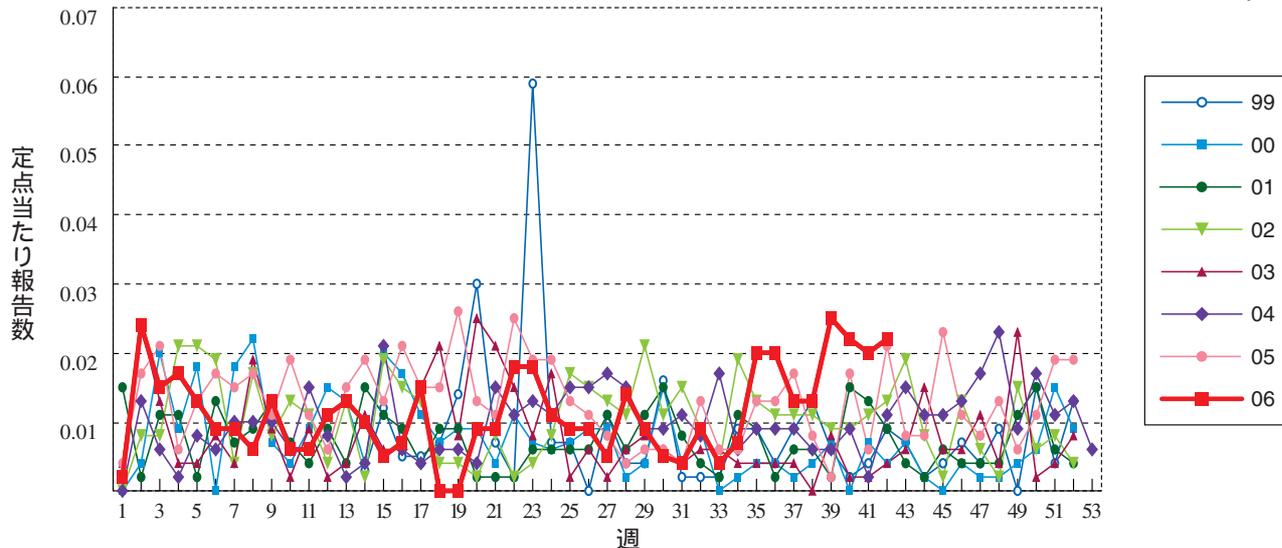
マイコプラズマ肺炎

(年)



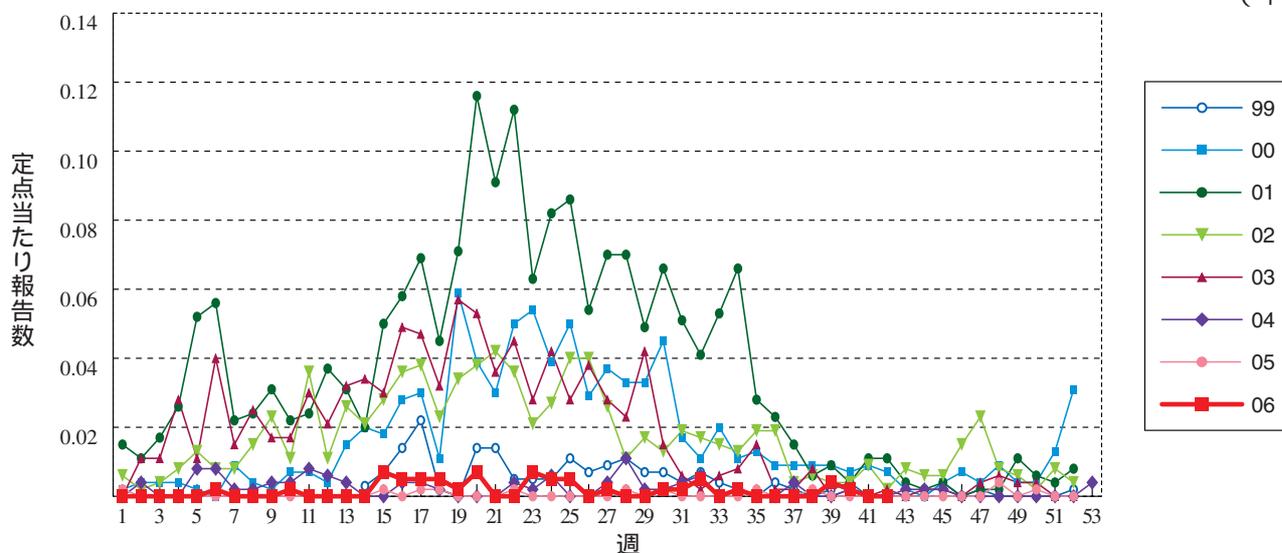
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



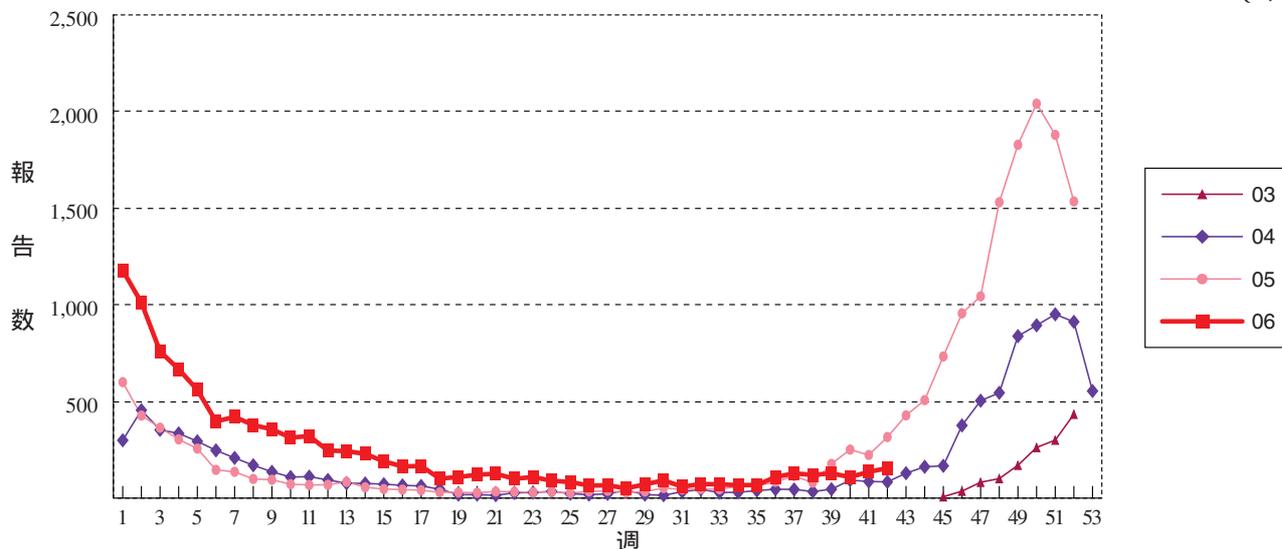
成人麻疹

(年)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





42週のデータ

注1)表中の報告数は10月26日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 2006年4月からの報告システムの変更に伴い、疾病の並び順を一部変更しました。
 注2)また報告システム変更の影響により、ここの「累積」においては漏れている報告例もありますが、近いうちにそれらも反映する予定です。
 *病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2006年42週

	エボラ出血熱		クリミア ・コンゴ出血熱		重症急性呼吸器 症候群*		痘 そう		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		コレラ	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	45
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	細菌性赤痢		ジフテリア		腸チフス		パラチフス		腸管出血性大腸菌感染症		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		エキノコックス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	403	-	-	-	60	-	21	73	3374	-	56	-	-	4	292	-	18
北海道	-	2	-	-	-	1	-	-	-	70	-	16	-	-	-	13	-	17
青森県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	53	-	-	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	75	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	46	-	2	-	-	-	4	-	-
秋田県	-	2	-	-	-	-	-	-	3	77	-	-	-	-	-	3	-	-
山形県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	20	48	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	4	-	-	-	1	-	-	1	30	-	1	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	4	-	-	-	1	-	-	-	13	-	2	-	-	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	124	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	9	-	-	-	4	-	-	-	87	-	-	-	-	-	10	-	-
千葉県	-	63	-	-	-	5	-	1	5	118	-	1	-	-	-	3	-	-
東京都	2	53	-	-	-	16	-	11	2	234	-	3	-	-	-	26	-	-
神奈川県	-	22	-	-	-	8	-	1	4	179	-	7	-	-	-	11	-	-
新潟県	-	10	-	-	-	1	-	-	1	34	-	2	-	-	1	16	-	-
富山県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	117	-	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	16	-	-	-	-	-	-	-	66	-	-	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	6	-	-	-	1	-	2	1	35	-	3	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	2	-	-	1	104	-	-	-	-	-	8	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	1	-	-	-	97	-	-	-	-	-	7	-	-
愛知県	-	27	-	-	-	5	-	3	3	179	-	3	-	-	1	17	-	-
三重県	-	3	-	-	-	-	-	-	2	32	-	-	-	-	-	1	-	1
滋賀県	-	4	-	-	-	-	-	-	3	45	-	1	-	-	-	21	-	-
京都府	-	3	-	-	-	1	-	-	1	75	-	3	-	-	-	9	-	-
大阪府	1	84	-	-	-	6	-	2	4	233	-	-	-	-	-	45	-	-
兵庫県	-	15	-	-	-	-	-	1	3	137	-	1	-	-	-	18	-	-
奈良県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	26	-	-	-	-	-	2	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	110	-	1	-	-	1	15	-	-
広島県	-	4	-	-	-	-	-	-	2	89	-	1	-	-	-	7	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	39	-	1	-	-	-	5	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	45	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	6	-	-	-	2	-	-	-	16	-	-	-	-	-	4	-	-
高知県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	1	3	-	-
福岡県	-	26	-	-	-	2	-	-	3	177	-	1	-	-	-	8	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	79	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	1	59	-	-	-	-	-	8	-	-
熊本県	-	4	-	-	-	-	-	-	2	78	-	5	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	29	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	115	-	-	-	-	-	2	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	37	-	-	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	1	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	黄熱		オウム病		回帰熱		Q熱		狂犬病		高病原性鳥インフルエンザ		コクシジオイデス症		サル痘		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	19	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	炭 疽		つつが虫病		デング熱		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	179	2	45	-	-	1	29	2	7	-	-	-	-	-	4
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	1	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	31	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		レジオネラ症		レプトスピラ症		アメーバ赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	-	52	-	-	1	10	-	-	8	409	1	14	5	598
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	11	-	-	-	18
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	1	11
秋田県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	1	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	5
茨城県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	7
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	4
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	23
千葉県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	28
東京都	-	-	-	-	-	11	-	-	-	2	-	-	-	50	-	4	1	151
神奈川県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	20	-	-	1	62
新潟県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	1	23	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	18	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	6
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	12	-	-	-	6
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	14
愛知県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	36	-	-	-	40
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	8
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	6
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	21
大阪府	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	22	-	1	-	73
兵庫県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	16	-	1	-	34
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	3
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	7
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	4
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
高知県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	9	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	6
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	3
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	-	1

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。
 **ウエストナイル脳炎および日本脳炎を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	228	2	135	-	14	2	139	1	92	11	1048	2	72	-	12	-	-
北海道	-	4	2	7	-	3	-	7	-	6	-	23	-	1	-	-	-	-
青森県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	13	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-
福島県	-	3	-	2	-	-	-	2	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	3	-	7	-	-	-	1	-	2	-	27	-	1	-	-	-	-
栃木県	-	2	-	5	-	-	-	2	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	1	-	-	-	4	-	4	1	10	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	7	-	-	-	5	-	3	-	28	-	2	-	1	-	-
千葉県	-	4	-	16	-	1	-	4	-	7	1	44	-	2	-	-	-	-
東京都	1	29	-	5	-	5	1	15	-	12	4	333	-	21	-	1	-	-
神奈川県	-	10	-	4	-	1	-	7	-	5	-	64	-	10	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	6	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
富山県	-	3	-	1	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	4	-	1	-	2	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	4	-	2	-	-	-	4	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-
長野県	-	8	-	-	-	-	-	3	-	1	-	23	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	2	-	-	-	5	-	5	-	24	1	1	-	-	-	-
愛知県	-	8	-	9	-	-	-	6	-	8	1	82	-	2	-	1	-	-
三重県	1	11	-	3	-	-	1	3	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	7	-	1	-	-	-	-
京都府	-	14	-	-	-	-	-	4	-	2	-	26	1	2	-	-	-	-
大阪府	-	21	-	10	-	1	-	11	-	5	4	124	-	11	-	1	-	-
兵庫県	-	22	-	4	-	-	-	4	-	7	-	42	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	7	-	1	-	-	-	-	-	2	-	12	-	3	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	6	-	2	-	-	-	4	-	1	-	7	-	2	-	-	-	-
広島県	-	8	-	10	-	-	-	4	1	1	-	10	-	2	-	-	-	-
山口県	-	2	-	2	-	-	-	4	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	4	-	1	-	1	-	3	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
高知県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	11	-	9	-	-	-	7	-	-	-	30	-	4	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	9	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		インフルエンザ (H5N1)	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	6	499	1	96	-	-	1	59	-	-
北海道	-	8	-	5	-	-	-	2	-	-
青森県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	4	-	1	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	15	-	-	-	-	-	1	-	-
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	6	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-
群馬県	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	6	1	6	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	14	-	7	-	-	-	2	-	-
東京都	-	104	-	7	-	-	-	13	-	-
神奈川県	-	15	-	4	-	-	-	7	-	-
新潟県	-	4	-	3	-	-	-	2	-	-
富山県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
長野県	1	7	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	1	2	-	1	-	-	-	5	-	-
静岡県	-	12	-	2	-	-	-	4	-	-
愛知県	1	36	-	5	-	-	-	-	-	-
三重県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	6	-	1	-	-	-	3	-	-
大阪府	-	30	-	2	-	-	1	4	-	-
兵庫県	-	19	-	3	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	3	-	5	-	-	-	1	-	-
広島県	-	7	-	3	-	-	-	-	-	-
山口県	-	9	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	26	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	26	-	-	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	8	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	33	-	5	-	-	-	1	-	-
大分県	-	6	-	3	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	8	-	6	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	16	-	7	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	5	-	4	-	-	-	-	-	-

*高病原性鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	51	0.01	786	0.26	3930	1.30	14187	4.71	2125	0.71	2473	0.82	828	0.27	1982	0.66	55	0.02
北海道	2	0.01	77	0.54	406	2.84	278	1.94	141	0.99	237	1.66	30	0.21	75	0.52	1	0.01
青森県	-	-	2	0.05	31	0.74	46	1.10	47	1.12	19	0.45	6	0.14	28	0.67	-	-
岩手県	-	-	1	0.03	24	0.62	77	1.97	17	0.44	22	0.56	6	0.15	16	0.41	-	-
宮城県	2	0.02	3	0.05	88	1.44	195	3.20	60	0.98	24	0.39	36	0.59	45	0.74	1	0.02
秋田県	-	-	39	1.11	40	1.14	102	2.91	34	0.97	61	1.74	8	0.23	20	0.57	-	-
山形県	-	-	9	0.30	70	2.33	75	2.50	27	0.90	107	3.57	10	0.33	18	0.60	2	0.07
福島県	-	-	21	0.44	121	2.52	167	3.48	38	0.79	36	0.75	13	0.27	29	0.60	1	0.02
茨城県	-	-	13	0.18	130	1.76	161	2.18	41	0.55	20	0.27	9	0.12	32	0.43	-	-
栃木県	1	0.01	10	0.22	34	0.74	92	2.00	35	0.76	17	0.37	30	0.65	33	0.72	-	-
群馬県	-	-	7	0.11	90	1.45	203	3.27	59	0.95	44	0.71	11	0.18	51	0.82	1	0.02
埼玉県	2	0.01	40	0.25	268	1.68	826	5.16	128	0.80	203	1.27	70	0.44	135	0.84	-	-
千葉県	3	0.02	16	0.13	194	1.58	514	4.18	64	0.52	105	0.85	27	0.22	84	0.68	14	0.11
東京都	-	-	24	0.17	183	1.30	609	4.32	73	0.52	92	0.65	46	0.33	69	0.49	2	0.01
神奈川県	-	-	31	0.16	239	1.20	745	3.73	137	0.69	241	1.21	49	0.25	175	0.88	3	0.02
新潟県	-	-	8	0.13	110	1.80	154	2.52	33	0.54	100	1.64	15	0.25	41	0.67	-	-
富山県	-	-	13	0.45	54	1.86	138	4.76	23	0.79	55	1.90	23	0.79	21	0.72	-	-
石川県	-	-	6	0.21	34	1.17	111	3.83	28	0.97	59	2.03	13	0.45	19	0.66	-	-
福井県	-	-	6	0.27	44	2.00	188	8.55	41	1.86	6	0.27	4	0.18	7	0.32	-	-
山梨県	-	-	-	-	12	0.50	122	5.08	10	0.42	24	1.00	2	0.08	6	0.25	-	-
長野県	-	-	37	0.67	59	1.07	193	3.51	41	0.75	129	2.35	16	0.29	22	0.40	5	0.09
岐阜県	1	0.01	6	0.11	24	0.45	58	1.09	50	0.94	8	0.15	25	0.47	21	0.40	1	0.02
静岡県	-	-	25	0.29	109	1.27	562	6.53	54	0.63	64	0.74	31	0.36	75	0.87	3	0.03
愛知県	-	-	27	0.15	203	1.12	795	4.37	122	0.67	55	0.30	67	0.37	133	0.73	2	0.01
三重県	-	-	37	0.82	53	1.18	326	7.24	46	1.02	36	0.80	16	0.36	33	0.73	-	-
滋賀県	-	-	6	0.19	23	0.72	73	2.28	12	0.38	12	0.38	14	0.44	17	0.53	-	-
京都府	-	-	4	0.05	64	0.85	402	5.36	32	0.43	32	0.43	18	0.24	19	0.25	-	-
大阪府	3	0.01	56	0.29	233	1.23	1027	5.41	138	0.73	166	0.87	41	0.22	132	0.69	3	0.02
兵庫県	-	-	12	0.09	114	0.89	707	5.52	75	0.59	66	0.52	33	0.26	78	0.61	3	0.02
奈良県	-	-	17	0.49	29	0.83	90	2.57	16	0.46	13	0.37	5	0.14	20	0.57	-	-
和歌山県	-	-	13	0.42	14	0.45	79	2.55	36	1.16	29	0.94	12	0.39	27	0.87	1	0.03
鳥取県	-	-	3	0.16	60	3.16	213	11.21	12	0.63	7	0.37	2	0.11	6	0.32	-	-
島根県	-	-	9	0.39	14	0.61	174	7.57	16	0.70	22	0.96	1	0.04	12	0.52	-	-
岡山県	-	-	12	0.22	19	0.35	260	4.81	43	0.80	13	0.24	5	0.09	26	0.48	-	-
広島県	1	0.01	30	0.42	79	1.10	590	8.19	62	0.86	4	0.06	15	0.21	43	0.60	2	0.03
山口県	-	-	9	0.18	87	1.78	294	6.00	17	0.35	2	0.04	18	0.37	30	0.61	-	-
徳島県	1	0.03	1	0.05	14	0.74	61	3.21	13	0.68	4	0.21	4	0.21	10	0.53	-	-
香川県	-	-	2	0.06	12	0.38	106	3.31	22	0.69	4	0.13	6	0.19	21	0.66	-	-
愛媛県	-	-	4	0.11	36	0.97	161	4.35	28	0.76	26	0.70	7	0.19	28	0.76	1	0.03
高知県	-	-	10	0.33	29	0.97	79	2.63	19	0.63	10	0.33	3	0.10	21	0.70	-	-
福岡県	2	0.01	41	0.34	180	1.50	1052	8.77	75	0.63	72	0.60	24	0.20	98	0.82	5	0.04
佐賀県	-	-	8	0.35	20	0.87	76	3.30	10	0.43	14	0.61	4	0.17	25	1.09	-	-
長崎県	-	-	19	0.43	30	0.68	179	4.07	14	0.32	7	0.16	8	0.18	13	0.30	-	-
熊本県	1	0.01	5	0.10	71	1.48	655	13.65	21	0.44	28	0.58	4	0.08	37	0.77	2	0.04
大分県	20	0.34	16	0.44	66	1.83	398	11.06	37	1.03	38	1.06	5	0.14	34	0.94	-	-
宮崎県	1	0.02	29	0.78	66	1.78	238	6.43	31	0.84	43	1.16	25	0.68	48	1.30	1	0.03
鹿児島県	2	0.02	15	0.27	36	0.64	418	7.46	34	0.61	40	0.71	10	0.18	32	0.57	-	-
沖縄県	9	0.16	7	0.21	14	0.41	118	3.47	13	0.38	57	1.68	1	0.03	17	0.50	1	0.03

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	11	0.00	348	0.12	5	0.00	3446	1.14	16	0.03	519	0.82	13	0.03	17	0.04	275	0.62
北海道	1	0.01	29	0.20	-	-	180	1.26	-	-	10	0.34	-	-	-	-	-	-
青森県	1	0.02	9	0.21	1	0.02	97	2.31	-	-	5	0.45	-	-	-	-	7	1.17
岩手県	-	-	13	0.33	-	-	56	1.44	-	-	4	0.33	-	-	1	0.05	16	0.80
宮城県	-	-	30	0.49	-	-	99	1.62	1	0.08	4	0.33	1	0.08	-	-	19	1.58
秋田県	-	-	17	0.49	-	-	16	0.46	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.38
山形県	1	0.03	-	-	-	-	38	1.27	-	-	4	0.50	1	0.10	-	-	3	0.30
福島県	-	-	10	0.21	-	-	71	1.48	-	-	13	1.08	-	-	-	-	3	0.50
茨城県	1	0.01	4	0.05	-	-	46	0.62	1	0.07	21	1.40	-	-	-	-	9	1.29
栃木県	-	-	5	0.11	-	-	63	1.37	-	-	29	2.42	-	-	-	-	10	1.43
群馬県	-	-	5	0.08	-	-	83	1.34	-	-	32	2.29	-	-	-	-	14	1.75
埼玉県	-	-	18	0.11	-	-	149	0.93	3	0.08	31	0.79	-	-	-	-	13	1.44
千葉県	-	-	5	0.04	-	-	80	0.65	-	-	19	0.59	2	0.25	-	-	3	0.38
東京都	-	-	22	0.16	2	0.01	97	0.69	-	-	8	0.57	1	0.04	-	-	14	0.58
神奈川県	-	-	24	0.12	-	-	172	0.86	2	0.05	35	0.85	-	-	-	-	11	1.57
新潟県	1	0.02	3	0.05	-	-	251	4.11	-	-	8	0.80	-	-	-	-	9	0.82
富山県	-	-	3	0.10	1	0.03	35	1.21	-	-	7	1.00	-	-	-	-	5	1.00
石川県	-	-	2	0.07	-	-	20	0.69	-	-	-	-	-	-	1	0.20	4	0.80
福井県	1	0.05	-	-	-	-	6	0.27	-	-	2	0.67	1	0.17	-	-	1	0.17
山梨県	-	-	2	0.08	-	-	31	1.29	-	-	2	0.22	-	-	-	-	6	0.60
長野県	-	-	11	0.20	-	-	142	2.58	-	-	9	0.82	-	-	1	0.09	2	0.18
岐阜県	-	-	2	0.04	-	-	37	0.70	-	-	3	0.30	-	-	4	0.80	5	1.00
静岡県	-	-	11	0.13	-	-	97	1.13	-	-	6	0.30	-	-	1	0.10	16	1.60
愛知県	-	-	17	0.09	-	-	163	0.90	-	-	20	0.57	-	-	-	-	7	0.54
三重県	-	-	5	0.11	-	-	90	2.00	-	-	2	0.17	1	0.11	-	-	5	0.56
滋賀県	-	-	-	-	-	-	20	0.63	-	-	4	0.57	-	-	-	-	1	0.14
京都府	-	-	3	0.04	-	-	60	0.80	3	0.17	10	0.56	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	3	0.02	17	0.09	-	-	216	1.14	1	0.02	23	0.52	1	0.11	-	-	24	2.67
兵庫県	2	0.02	4	0.03	-	-	202	1.58	-	-	21	0.60	1	0.08	3	0.23	2	0.15
奈良県	-	-	1	0.03	-	-	16	0.46	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	3	0.10	-	-	24	0.77	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	4	0.21	-	-	23	1.21	1	0.33	2	0.67	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	-	-	-	-	65	2.83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	0.02	-	-	86	1.59	-	-	18	1.50	-	-	-	-	5	1.00
広島県	-	-	3	0.04	-	-	20	0.28	-	-	15	0.79	-	-	-	-	7	0.33
山口県	-	-	7	0.14	-	-	34	0.69	-	-	11	1.22	-	-	-	-	5	0.56
徳島県	-	-	1	0.05	-	-	25	1.32	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	1	0.03	-	-	20	0.63	-	-	6	2.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	2	0.05	-	-	23	0.62	-	-	28	3.50	-	-	-	-	2	0.33
高知県	-	-	6	0.20	-	-	47	1.57	-	-	4	1.33	-	-	1	0.14	2	0.29
福岡県	-	-	15	0.13	-	-	116	0.97	-	-	20	0.77	-	-	1	0.07	2	0.13
佐賀県	-	-	6	0.26	-	-	4	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1.17
長崎県	-	-	3	0.07	-	-	11	0.25	3	0.38	9	1.13	1	0.08	-	-	3	0.25
熊本県	-	-	11	0.23	-	-	30	0.63	-	-	23	2.56	1	0.07	2	0.13	3	0.20
大分県	-	-	5	0.14	1	0.03	54	1.50	-	-	7	1.40	-	-	1	0.09	-	-
宮崎県	-	-	2	0.05	-	-	92	2.49	-	-	6	1.50	1	0.14	-	-	2	0.29
鹿児島県	-	-	2	0.04	-	-	122	2.18	1	0.14	20	2.86	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	4	0.12	-	-	17	0.50	-	-	10	1.00	1	0.14	-	-	22	3.14

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 2006年42週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	10	0.02	-	-	155
北海道	-	-	-	-	7
青森県	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-
宮城県	2	0.17	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	7
茨城県	-	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	-	9
群馬県	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	4
千葉県	1	0.13	-	-	1
東京都	1	0.04	-	-	4
神奈川県	1	0.14	-	-	9
新潟県	2	0.18	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	13
兵庫県	-	-	-	-	5
奈良県	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	1
岡山県	2	0.40	-	-	2
広島県	-	-	-	-	7
山口県	-	-	-	-	5
徳島県	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	40
佐賀県	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	10
大分県	-	-	-	-	3
宮崎県	-	-	-	-	9
鹿児島県	1	0.08	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	5

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2006年42週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群 (SARS)						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	32	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2006年42週

	インフルエンザ(H5N1)	
	鳥類	
	報告数	累積
総数	-	-
北海道	-	-
青森県	-	-
岩手県	-	-
宮城県	-	-
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	-	-
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	-	-
東京都	-	-
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	-	-
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	-	-
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	-	-
兵庫県	-	-
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	-	-
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-

感染症週報 第8巻 第42号 2006年11月6日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
 <厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
 <旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。